

## 南区の公共交通の概要について

|                     |    |
|---------------------|----|
| 1. 南区の概要            | 1  |
| 2. 南区民の移動実態         | 2  |
| 3. 南区が目指す交通の将来像     | 5  |
| 4. 南区の公共交通一覧        | 6  |
| 5. 区バス等の利用者数        | 7  |
| 6. 利用者増加・収支率改善の取り組み | 10 |

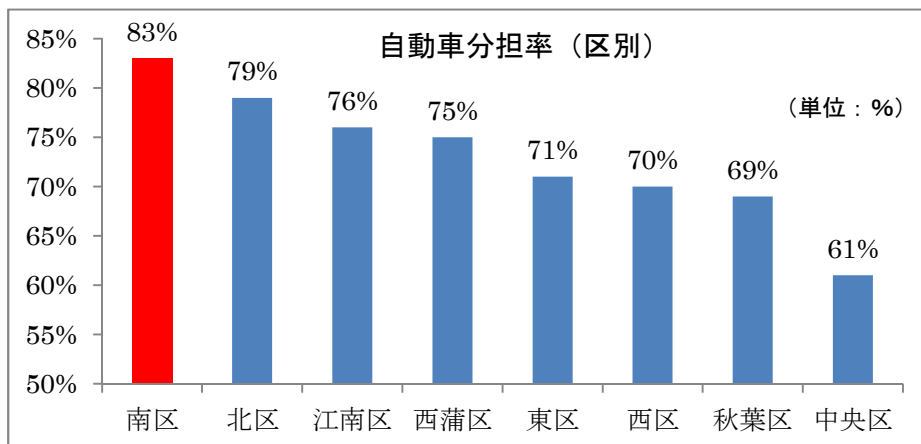
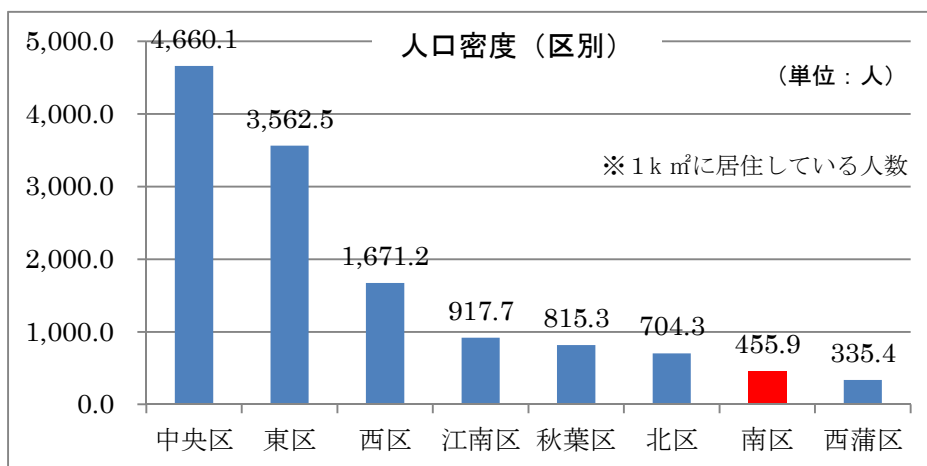
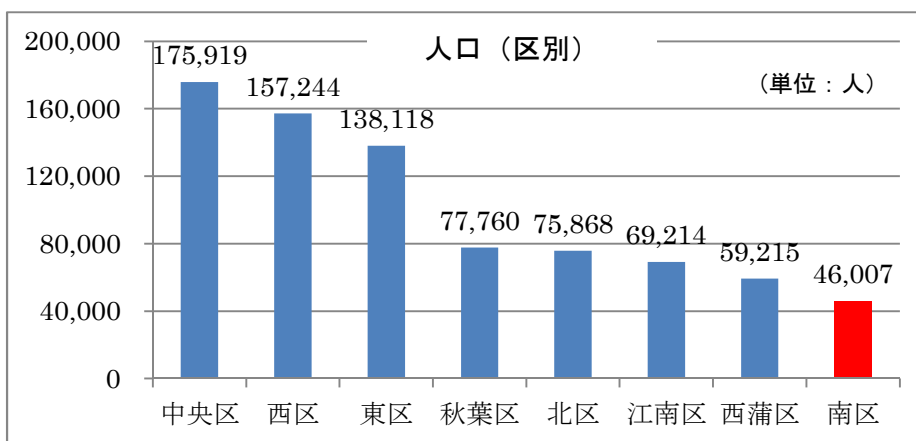


## 1. 南区の概要

南区は、8区の中で、西蒲区、北区に次ぐ広大な面積を有し、区域は南北に長い形状であり、集落点在型の地勢である。8区の中で唯一、軌道系公共交通が存在しない。

人口が8区の中で最も少ないこと、区域が広いこと、軌道系公共交通がないことなどを背景に、市中心部へのアクセスの不便、交通コスト高などの問題があり、自動車分担率は83%と、8区の中で最も高くなっている。

面積 100.83平方キロメートル  
人口 46,007人 [男22,530人 女23,621人 15,612世帯]

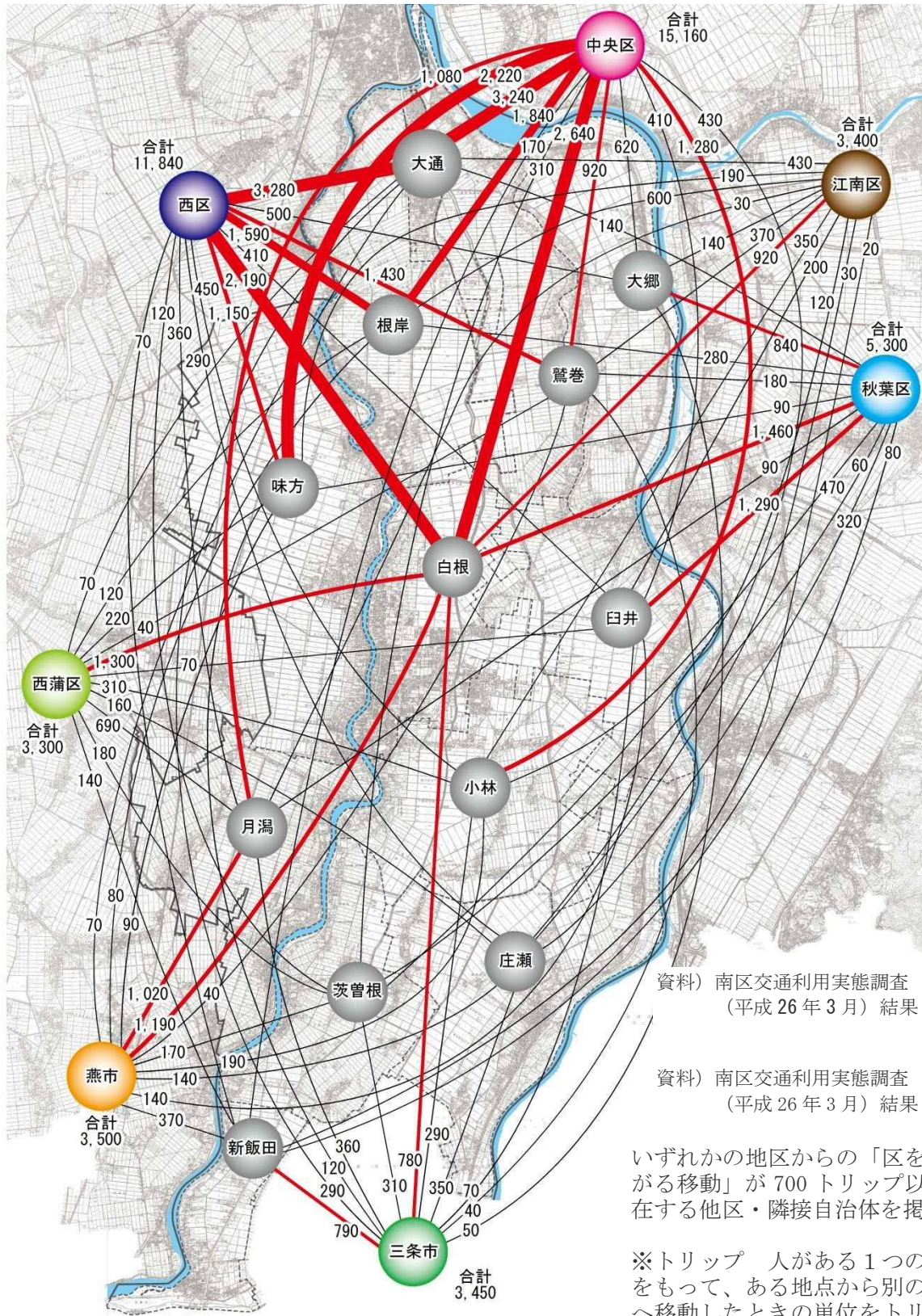


人口、人口密度：平成28年3月末日現在住民基本台帳人口より  
自動車分担率：平成24年3月新潟市内都市交通特性調査より

## 2. 南区民の移動実態

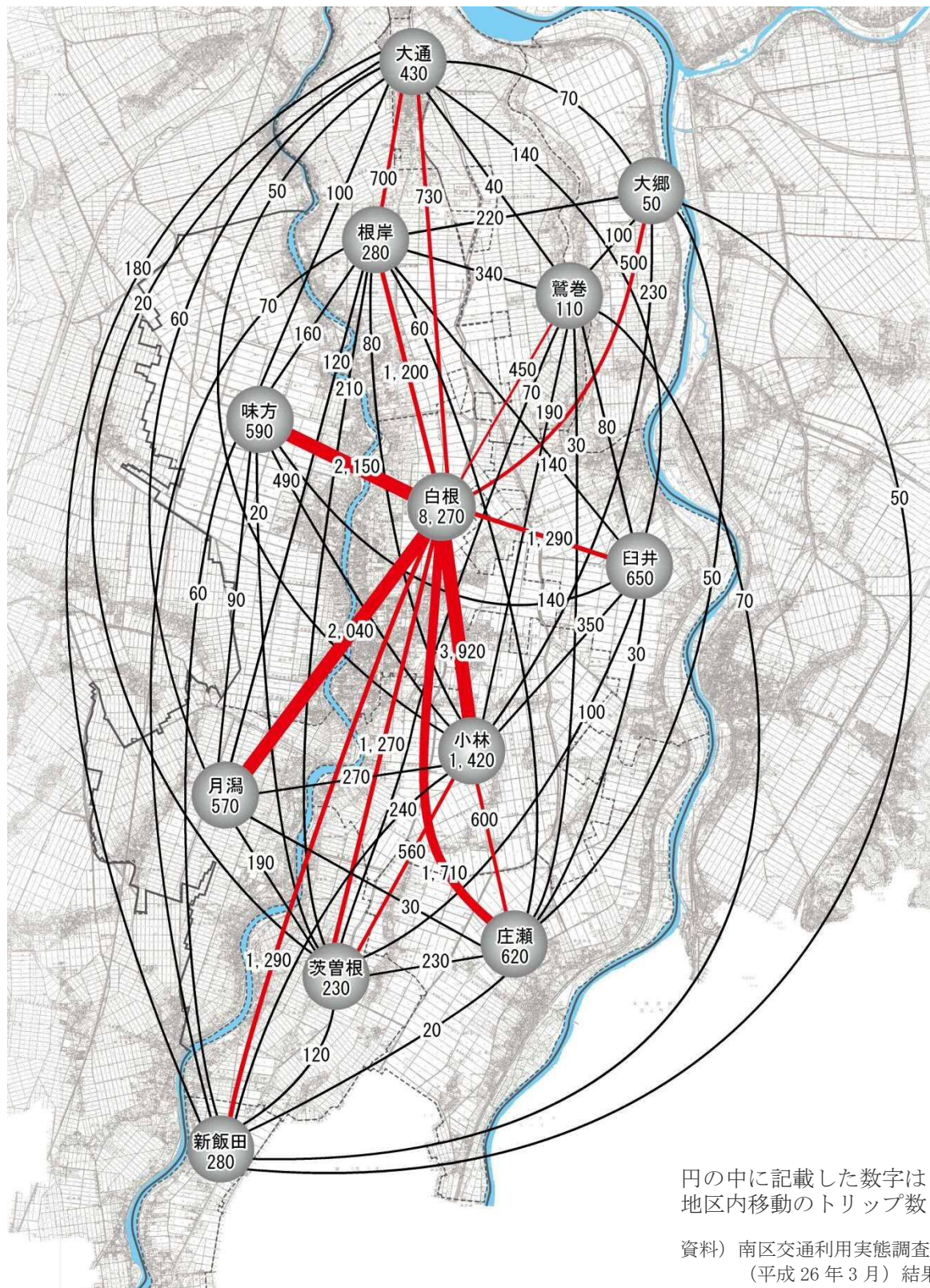
### (1) 区をまたがる移動

南区からの区をまたがる移動（他区・近隣自治体）では、中央区、西区方面への移動が多い。



(2) 区内移動

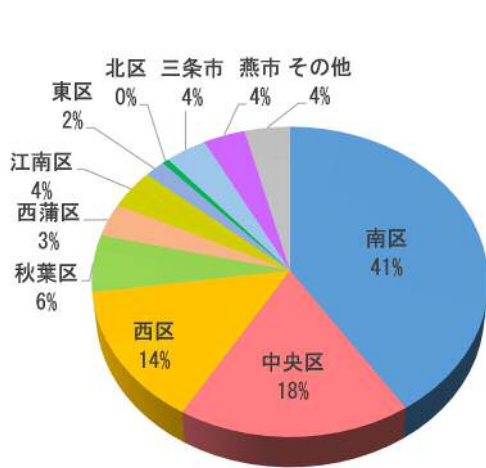
区内移動では、どの地区においても区の中心部（白根地区）との間の移動が多い。



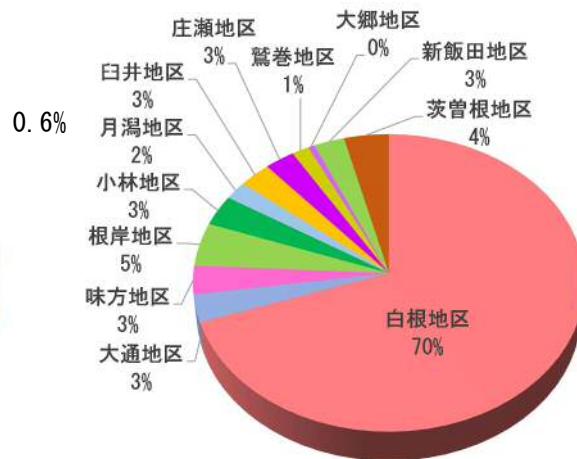
※赤線：各地区から最も多い区内移動と500トリップ以上の区内移動

(3) 移動目的地 (区・地区・施設)

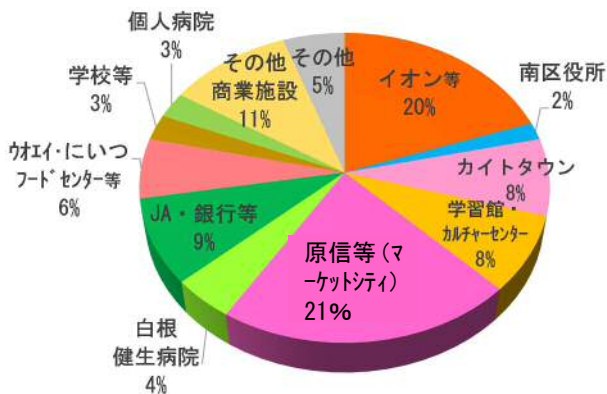
- ・ 区民の移動のうち最も割合が高いのは区内移動である。(全体の41%)
- ・ 区内移動では、商業施設・医療施設・公共施設が集積している区中心部(白根地区)への移動が最も多い。(全体の70%)
- ・ 目的地となっている施設では、「原信等(マーケットシティ白根)」をはじめとする商業施設の割合が高い。区の中心部(白根地区)内では、目的地から目的地への移動も多数、存在している。



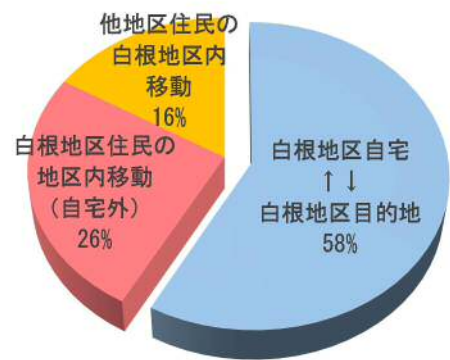
移動全体の目的地(区・近隣自治体)



区内移動の目的地(地区)



区中心部で主な目的地となっている施設※



区中心部内での移動の内訳(目的地⇄目的地、自宅⇄目的地)

※リオンドール白根店は、調査期間中に店舗建替中であったため、結果には含まれていない。

0.1%未満は0%で表示

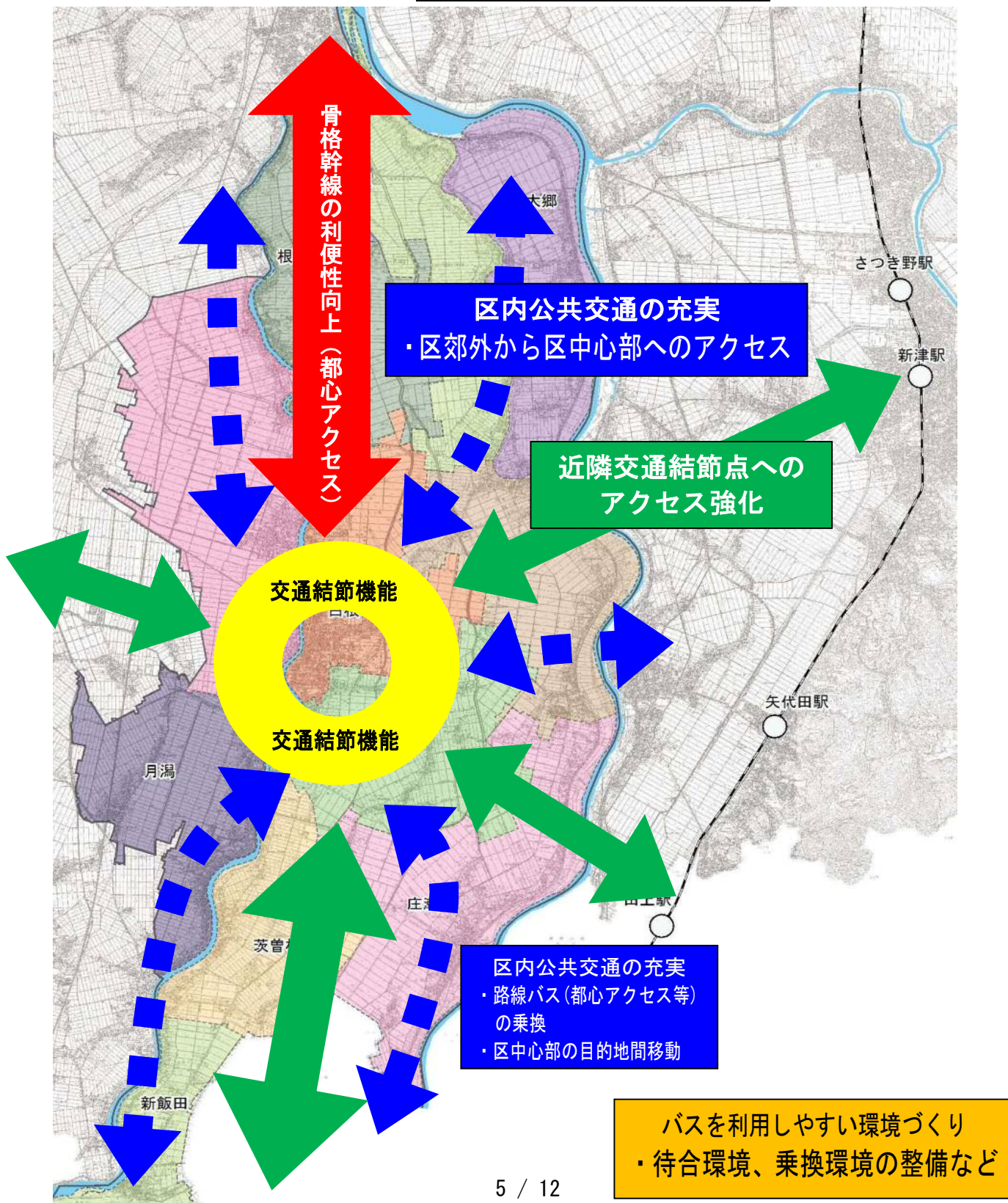
資料) 南区交通利用実態調査  
(平成26年3月) 結果再集計  
【帰宅以外の目的地を集計】

### 3. 南区が目指す交通の将来像

#### (1) 南区の公共交通の課題

- ①交通結節機能の強化
- ②近隣JR駅へのアクセス
- ③バス便数の維持確保
- ④区中心部の目的地間移動への対応
- ⑤公共交通の利用意識（乗らない人）

#### (2) 南区の交通の将来イメージ 南区生活交通改善プランより抜粋



4. 南区の公共交通一覧（H28. 11. 19冬ダイヤ改正時点）

| 種別           | 系統・路線名・運行エリア          | 平日1日あたり便数 |
|--------------|-----------------------|-----------|
| 路線バス         | 潟東営業所～白根～新潟駅前（青山）線 ※1 | 92便       |
|              | 月潟・潟東～味方～青山線 ※2       | 39便       |
|              | 潟東営業所～白根～臼井～子成場～新津駅線  | 17便       |
|              | 潟東営業所～白根～小須戸～矢代田～新津駅線 | 17便       |
|              | 白根～漆山～巻線              | 18便       |
|              | 潟東営業所～白根～庄瀬～加茂線       | 8便        |
|              | 白根～熊谷～曾根線             | 8便        |
|              | 白根～茨曾根～新生町～燕駅前線       | 8便        |
|              | 白根～月潟～新生町～燕駅前線        | 4便        |
|              | 巻～漆山～六分～加茂線           | 6便        |
|              | 新飯田～燕労災病院前～燕駅前線       | 6便        |
|              | 新飯田～燕三条駅～東三条駅前線       | 12便       |
|              | 区バス                   | 北部ルート     |
| 大鷲ルート        |                       | 2便        |
| 白根・さつき野駅ルート  |                       | 5便        |
| 東部ルート        |                       | 3便        |
| 新飯田・茨曾根ルート   |                       | 2便        |
| 庄瀬ルート        |                       | 2便        |
| まちなか循環ルート    |                       | 9便        |
| 住民バス         | 月潟地区住民バス              | 2便        |
| 乗合タクシー<br>※3 | 白根・根岸エリア⇔区中心部         | 11便       |
|              | 小林エリア⇔区中心部            | 11便       |
|              | 鷲巻エリア⇔区中心部            | 11便       |
|              | 大郷エリア⇔区中心部            | 11便       |
|              | 臼井エリア⇔区中心部            | 11便       |
|              | 庄瀬エリア⇔区中心部            | 11便       |
|              | 新飯田・茨曾根エリア⇔区中心部       | 11便       |
|              | 鷲巻エリア⇔大野仲町（西区）        | 11便       |
|              | 大郷エリア⇔大野仲町（西区）        | 11便       |
|              | 根岸エリア⇔大野仲町（西区）        | 11便       |

※1 大野仲町発着便を除く。

※2 通学便（千日下～味方学校、居宿～月潟）を含む。

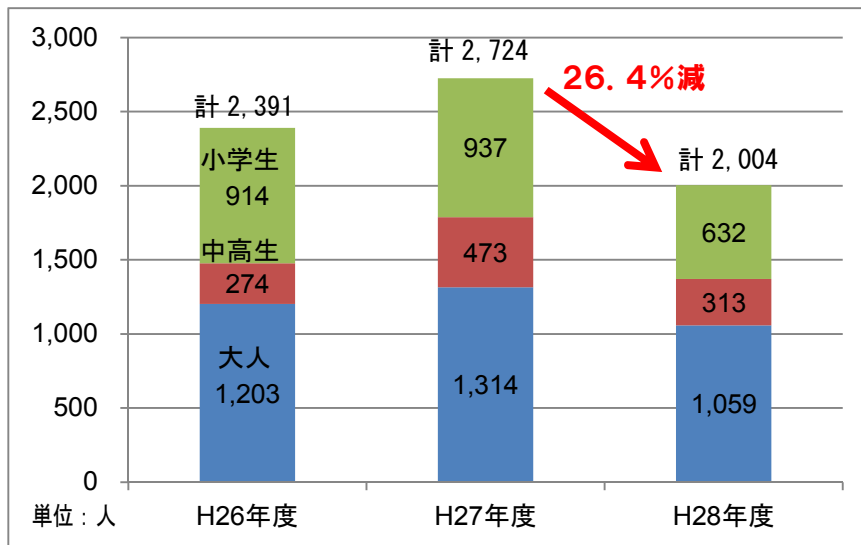
※3 乗合タクシーは事前予約があった便のみ運行。



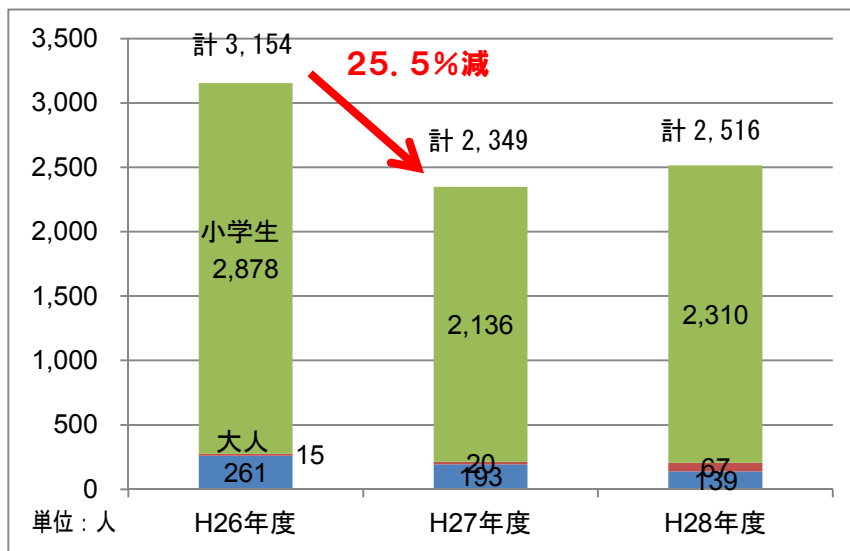


5. 区バス等の利用者数推移（上半期（4-9月）利用者数の過年度との比較）

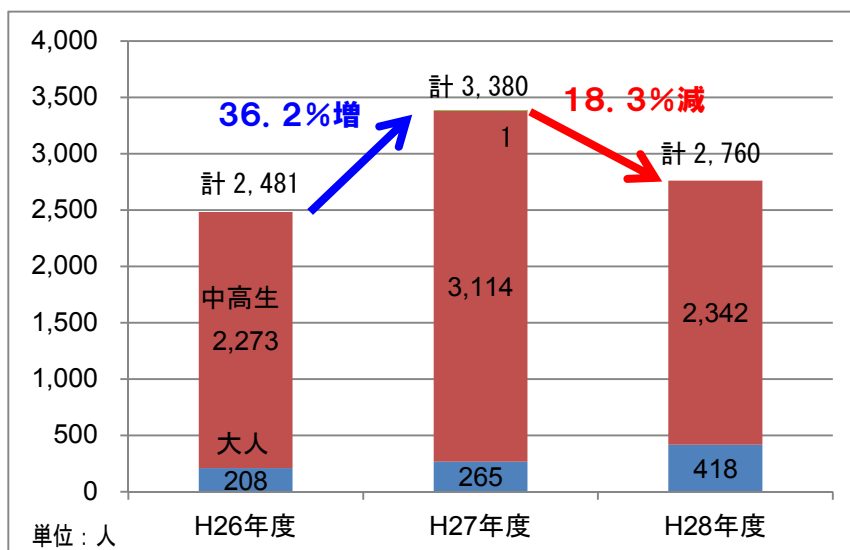
（1）北部ルート（4-9月）



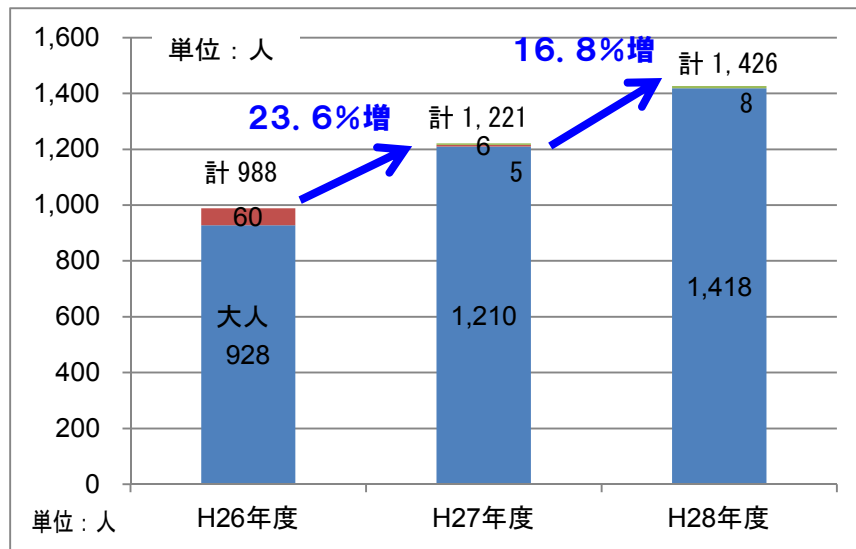
（2）大鷲ルート（4-9月）



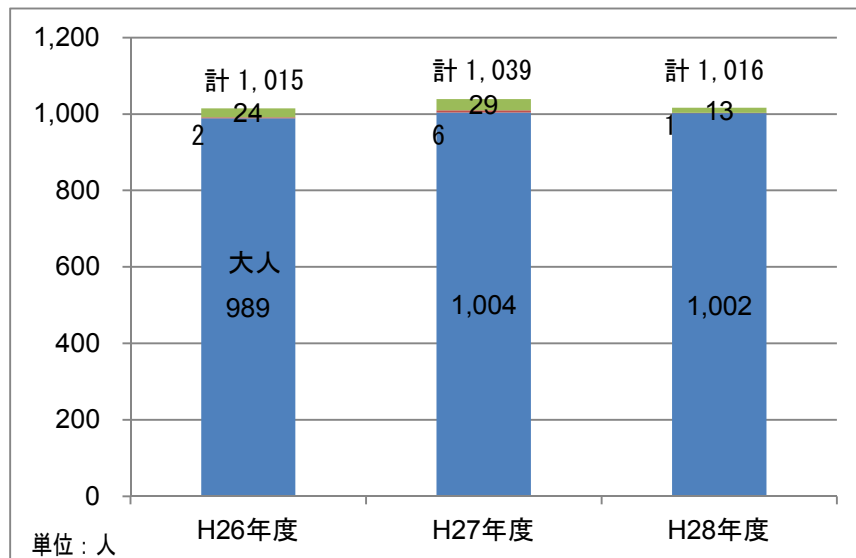
（3）白根・さつき野駅ルート（4-9月）



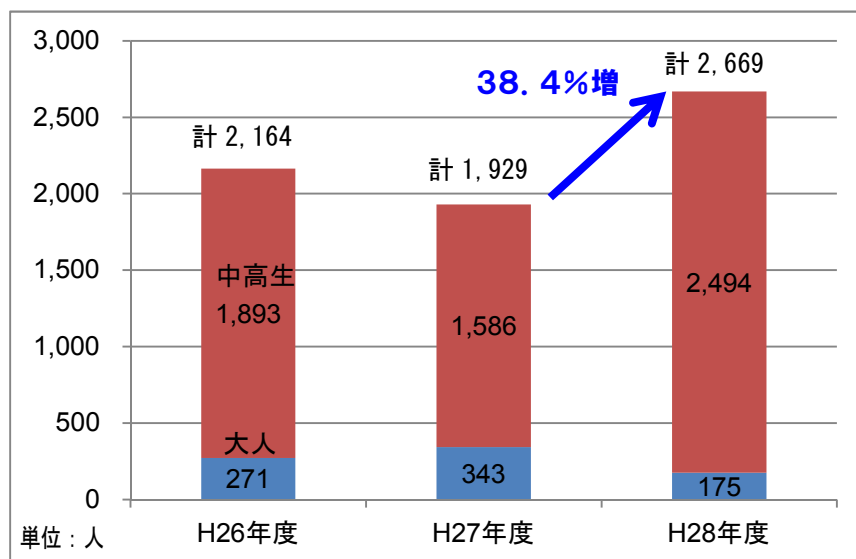
(4) 新飯田・茨曾根ルート (4-9月)



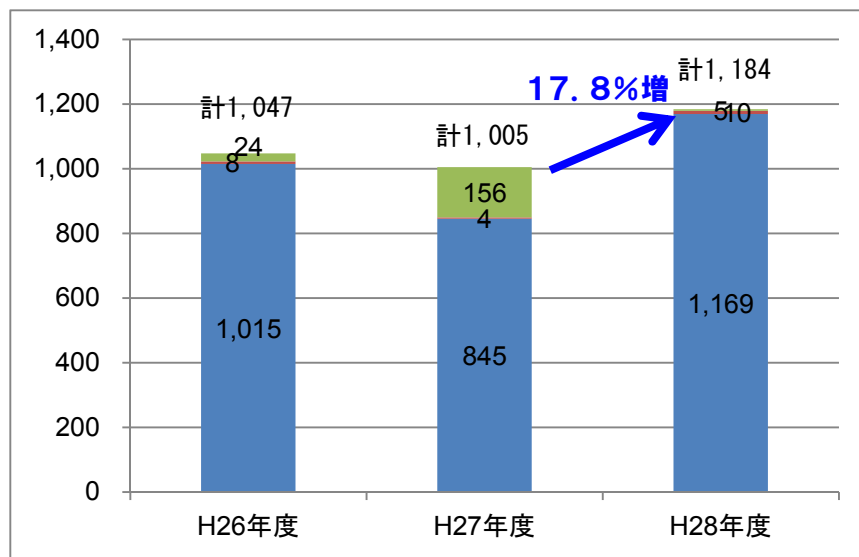
(5) 庄瀬ルート (4-9月)



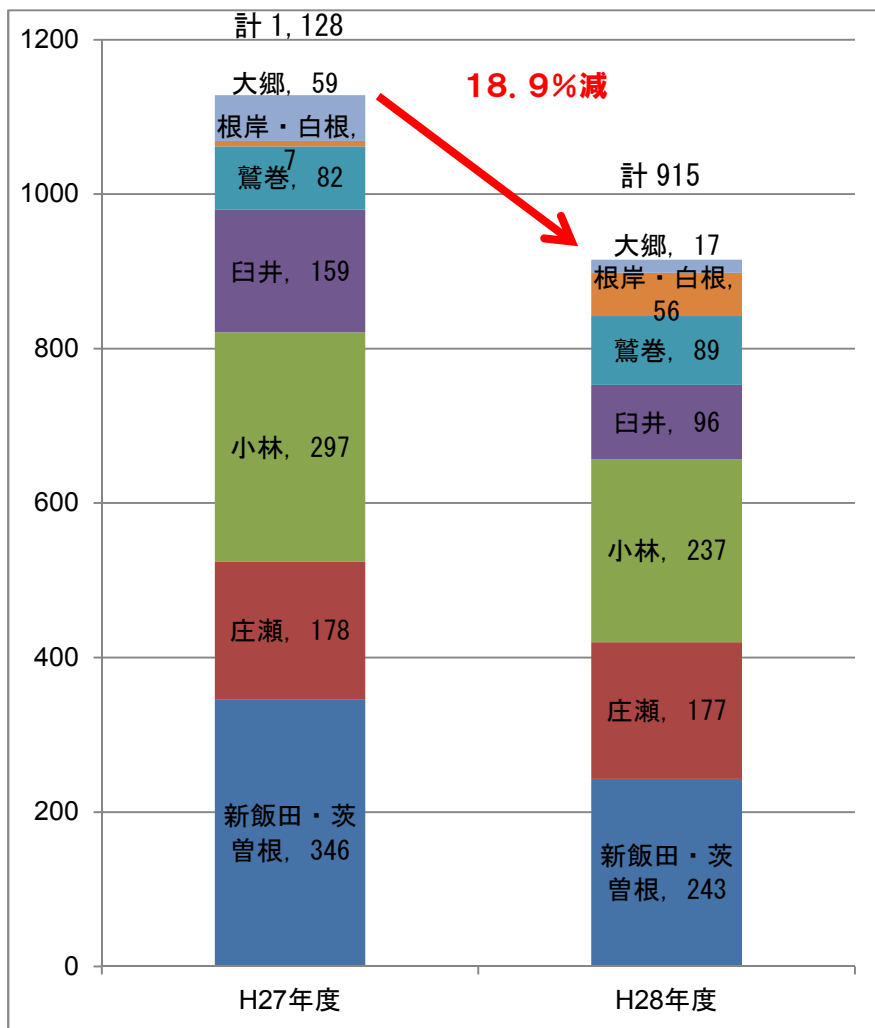
(6) 東部ルート (4-9月)



(7) 月潟住民バス (4-9月)



(8) 乗合タクシー (4-9月)



## 6. 利用者増加・収支率改善の取り組み

### (1) 区役所だよりでの連載記事掲載による情報発信（一昨年度より合計 29 回掲載）

**公共交通情報コーナー 8** 乗合タクシーを組み合わせる区バス利用について

区バスを維持していくためには、皆さまから実際に区バスに乗車していただくことが必要です。区バスに不満を感じる点として、「運行本数の少なさ」を挙げる方も少なくありません。そこで、区バスと便数の多い乗合タクシーを組み合わせて利用する方法をお勧めします。

▶ **乗合タクシーとは**  
事前予約により、バスで乗って、バスで降りる駅で利用できるタクシーです。郊外エリアと白根中心部・西区大野町前エリアの稼働に利用できます。  
タクシー会社へ電話で2時間前までに事前予約が必要です。（第1便のみ前日までの予約）予約時刻の5分前までにバス等にお越しください。

▶ **区バスと乗合タクシーの組み合わせ利用例**（例：南本村や白根衛生病院のケース）

区バス(8:56発) → 買い物・通院など → 戻り 乗合タクシー

区バス(8:56発) 行き 乗合タクシーを予約  
自宅・外出先から乗合タクシーを予約  
行き帰りの出発(帰宅)地間の運賃が割増で、公共交通を利用した外出がしやすくなります。

▶ **乗合タクシーの利用方法**

|             |   |
|-------------|---|
| 事前予約時に伝える内容 | ①お名前・連絡先 ②利用する日・利用する便<br>③乗降するバス停 ④利用人数                           |
| 事前予約の電話番号   | 白根中心部⇄郊外の利用 ☎372-5489 区内タクシー事業者<br>西区大野町⇄郊外の利用 ☎377-2806 三和交通株式会社 |
| 利用料金        | 大人 1人乗車 300~700円(バス乗車に異なる) 小中高小学生半額<br>2人以上で乗車 300円均一(1人乗車)       |

詳しくは、南区公共交通完全ガイド、南区ホームページ等をご覧ください。お問い合わせ先 地域課 ☎372-6605

**公共交通情報コーナー 10** 区バス運行システム「eバス」について

パソコンや携帯電話・スマートフォンを使って、現在走っている区バスの位置情報や所要時間、リアルタイムなお知らせ等を確認できる「eバス(イクバス)」の運用が始められました。区バス利用時刻の予測が正確になり、待ち時間のストレス解消が期待されます。区バスがさらに利用しやすくなりましたので、市ホームページや下記QRコードから、ぜひご利用ください。

eバスの「eye」は、eye(目)、evolution(発展・進化)、ecology(自然環境)などを意味するんだよ。

▶ **eバスを使った「区バス運行状況」の調べ方**

- スマートフォンからeバスのページに入り「区バス運行状況」を閲覧します。  
最新情報はリアルタイムで更新され、eバスと区バスを連携して利用できます。  
● 乗降予定時刻  
● 乗降予定時刻の遅延情報  
● 乗降予定時刻の遅延原因  
● 乗降予定時刻の遅延原因の補正情報
- 画面内の「区バス運行状況」の中から、乗降予定時刻の遅延情報を確認します。  
● 乗降予定時刻の遅延情報  
● 乗降予定時刻の遅延原因  
● 乗降予定時刻の遅延原因の補正情報
- 区バスを運行している区バスで、区バスの運行時刻が遅延している区バスを確認します。  
● 乗降予定時刻の遅延情報  
● 乗降予定時刻の遅延原因  
● 乗降予定時刻の遅延原因の補正情報
- 乗降予定時刻の遅延情報を確認すると、乗降予定時刻の遅延原因が表示されます。  
● 乗降予定時刻の遅延原因  
● 乗降予定時刻の遅延原因の補正情報

問い合わせ先 地域課 ☎372-6605

**公共交通情報コーナー 14** 平成26年度区バス社会実態の結果について

平成26年度の区バス社会実態の結果がまとまりました。社会実態結果や区バス利用動向調査結果などを基に、将来的な区バスの運行体系や運賃改定のあるり方について検討を進めています。

▶ **区バス利用者数**

ここ数年の区バス利用者数は減少傾向にありましたが、昨年度は減少に一定の歯止めがかかりました。今年度は、区バス利用者の増加を図るため、各種の取り組みを行っています。

(南区区バス利用者数の推移)

| 年度  | 利用者数   |
|-----|--------|
| H22 | 26,047 |
| H23 | 25,454 |
| H24 | 24,385 |
| H25 | 24,245 |
| H26 | 24,245 |

(H26区バス利用者数(ルート別))

|        | 北部    | 大塚    | 白根・大野町 | 庄原    | 栗原    | 合計    |
|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 大人     | 2,489 | 595   | 331    | 2,080 | 390   | 7,930 |
| 小学生    | 738   | 103   | 6,745  | 91    | 7     | 3,892 |
| 中学生    | 1,753 | 4,951 | 7      | 4     | 39    | 6,739 |
| 利用者数合計 | 4,980 | 5,649 | 5,080  | 2,175 | 2,079 | 4,281 |

▶ **区バス収支率について**

区バス収支率は前年度と比べ、全体として若干、改善しましたが、ルート別には、10%未満から30%以上まで、利用者数や利用形態、運行距離の違いによる差が見受けられます。区バスは収支率30%以上に維持しないと運行継続が難しくなるため、さらなる改善の取り組みが必要です。

収支率30%を達成するには、前年より、11種あたり1人利用者が2.9人の増加が必要なんだよ。

(H26区バス収支率(ルート別))

|     | 北部    | 大塚    | 白根・大野町 | 庄原    | 栗原    | 全体    |
|-----|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 収支率 | 12.4% | 12.7% | 6.5%   | 30.5% | 30.9% | 19.5% |

問い合わせ先 地域課 ☎372-6605

### (2) 南区自治協議会（第1部会）による区バス利用啓発活動（一例）



車内バルーンアート装飾



区バスデザインコンテスト



車内ギャラリー



車内クイズラリー



レインボーバス通信（全戸配布）



イベント開催時の区バス無料体験乗車（シャトルバス）

(3) 乗合タクシー・シニア半わり利用・申込促進



地域の茶の間でのPR（今年度17回実施）



シニア半わり申込希望者の送迎（区郊外⇄湯東営業所）

(4) 月湯住民バス運行協議会の取り組み



住民バス利用者懇談会の開催



月湯住民バス便り（年2回発行）

(5) 区内の企業・団体による区バス車体広告掲出

